



画像解析による製造現場の見える化により、プロセスの標準化、生産効率や品質などの改善をご支援致します。
段階的なソリューション拡張で、貴社の次世代ファクトリーへの実現に貢献します。

画像解析ソリューションの特長

- 1 標準作業手順からの逸脱をリアルタイム通知**
カメラから取得した作業者映像からヒトの動きを識別し、逸脱作業を検知、監督者へ通知します
- 2 エリア内作業者動線、数を把握し異常有無判断**
カメラから作業者の動線や作業者数情報を取得し、エリア内異常の有無を判断します
- 3 作業者の実作業時間を計測し生産性改善**
エリア内における人の動きを識別し、ムダな動きの低減やレイアウト変更など、生産性の改善をすすめます
- 4 「匠」技術のデジタル化による作業プロセス標準化**
微細な動き(技)のデジタル化による作業プロセス、品質の均一化、および匠技術の伝承を推進します

画像解析ソリューション導入のステップ（例）

Step 1 : 実現性の検証



・代表工程の作業映像を取得し、実現性について検証

Step 2 : 業務効果の検証



・Step1での検証結果に基づき、代表工程でプロトタイプを構築し、効果検証

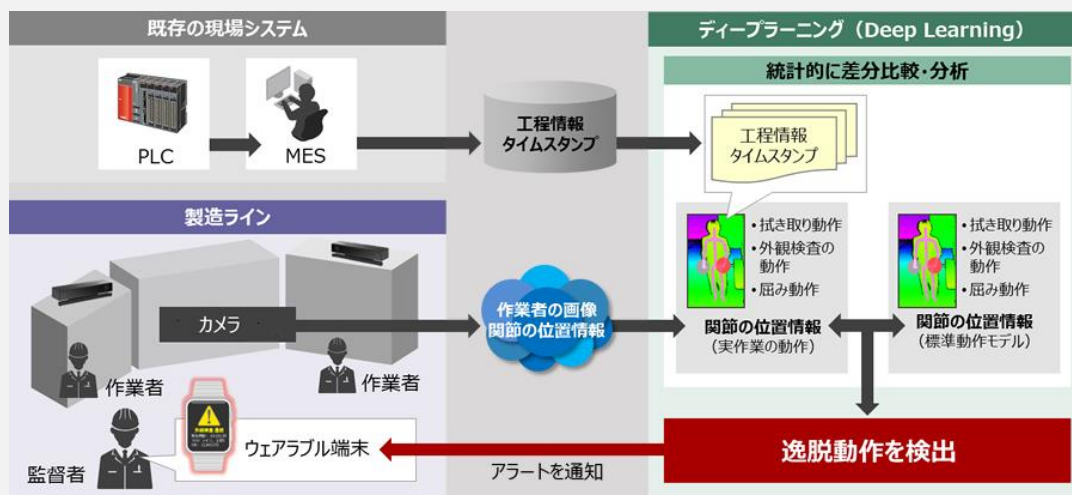
Step 3 : 運用・他工程への展開

・Step2での検証結果をふまえ、本運用開始と他工程への展開

日立で培ったデジタルノウハウと、多数のお客さま導入実績をもとに
貴社の課題へお答えします。

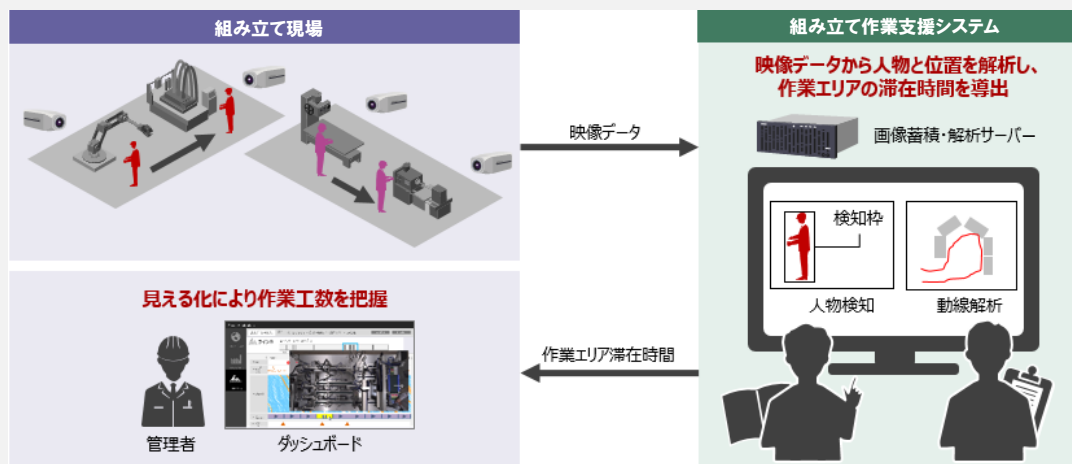
導入事例

作業映像より抽出した作業者の骨格情報（手や肩などの関節の位置情報）と標準的な作業動作をリアルタイムに比較し、逸脱動作の解析を行います。本来の動作から外れた場合には、モニター画面および監督者のウェアラブル端末にアラート情報を通知します。



*PLC : Programmable Logic Controller
*MES : Manufacturing Execution System

作業映像データから作業エリアでのより正確な作業工数を把握。人の導線を導出することで無駄な動きの低減やレイアウト変更などの生産性の改善に役立ちます。



* 本資料に記載の情報は、2020年2月現在の情報となります。製品の改良などのため予告なく変更することがあります。
* 本資料の文章、画像などの無断転載および複製などを禁じます。
* 本資料に記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

製品に関する詳細・お問い合わせ先

 株式会社 日立製作所